
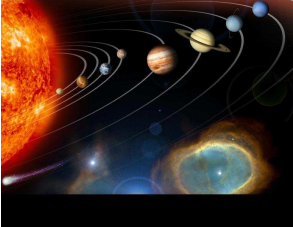


整理番号	HT23176	分野	自然	(キーワード)	鉄、地球、環境
------	---------	----	----	---------	---------

広島大学

プログラム名

「たたら」の中に生まれる「鉄」、そして「宇宙」の中に生まれた「地球」

先生(代表者)	厚井 晶子(こうい あきこ) 大学院生物圏科学研究科・職員				
自己紹介	大学では、心理相談員兼大学院担当事務をしています。仕事の後は、「鉄」そして「地球」、さらに「生命」がどこから生まれてきたのか、「生命」の「種(源)」を生み出していると考えている「宇宙」に思いを馳せながら実験・研究を行っています。				
開催日時・主な募集対象	平成23年 9月10日(土)	(対象)	中・高校生	(人数)	30名
集合場所・時間	生物生産学部 2階ロビー C206 講義室前		(集合時間)	午前9時30分	
開催会場(集合場所)	広島大学 生物生産学部 2階ロビー C206 講義室 住所: 〒739-8528 広島県東広島市鏡山 1-4-4 アクセスマップ: http://www.hiroshima-u.ac.jp/seisei/access/index.html				
内 容					
<p>「鉄」、もちろん皆さんは知っていますよね。「鉄」と聞くと、まず、何を思い浮かべますか？</p> <p>お鍋？ 滑り台？ 電車？ 船？ 身の回りのものや普段利用している乗り物まで、色々な鉄製品がありますね。でも、もっと身近な私たちの体の中、そう、血液の中にも鉄は存在しています。</p> <p>では、今度は宇宙の中の地球というものを考えてみましょう。</p> <div style="display: flex; align-items: flex-start;"> <div style="margin-right: 20px;">  <p>(NASA)</p> </div> <div> <p>地球は「水」の惑星だと言われていますが、地球の質量の約 30%は「鉄」でできています。地球の内部の「核」や「マントル」はほとんど「鉄」です。そうそう、火星の表面が赤く見えるのも、鉄(酸化鉄: 赤錆)が大量に含まれているからですよね。そして、この宇宙は、最終的には全ての元素が「鉄」になると言われています。</p> <p style="text-align: center;">「鉄」</p> <p>身近にあり過ぎて、逆にその素晴らしさ、不思議さに気づかない「鉄」。</p> <p>昔の人はこのような「鉄」を、一体どのように扱っていたのでしょうか。</p> </div> </div> <div style="display: flex; align-items: center; margin-top: 20px;"> <div style="margin-right: 20px;">  </div> <div>  </div> </div> <div style="display: flex; align-items: center; margin-top: 20px;"> <div style="margin-right: 20px;">  </div> <div>  </div> </div> <p>日本では「たたら」という方法で、1000 年以上も昔から「鉄」が利用されてきました。「鉄」は色々な大きさ、形、強さに加工されて、今なお、様々に利用されています。また「鉄」は、実は、私たち人間や動植物の体だけではなく、山河森海全てにおいてとても重要な元素なのです。</p> <p>では、このような「鉄」って一体どういう物質なのでしょうか。そして「鉄」が私たちや山河森海にとってどうして必要なのでしょうか。講義や演示、実験を通して、「鉄の世界」を一緒に旅してみませんか？</p>					

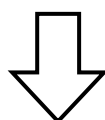
スケジュール		持 ち 物	
09:30~10:00	受付(生物生産学部 C 棟 206 号講義室前ロビー)	筆記用具	
10:00~10:10	【開講式】(あいさつ及び科研費補助金について説明)		
10:10~10:30	【クイズ】 「いろいろな鉄 ~身近な鉄から宇宙の中の鉄まで~」		
10:40~11:20	【講義 1】 『「たたら」について ~地球内部の構造と比較して~』		特記事項 参加にあたっては保護者の同意(大学までの送迎は保護者が責任を持つ)が事前に必要です。保護者の参加も可能です。
11:30~12:10	【実演&実験】プチたたらの実演及び鉄反応実験		
12:10~13:00	【昼食】 (1 階の会議室にて大学生とともに仕出し弁当で食事)		
13:00~13:40	【講義 2】「鉄がもたらす生物圏環境への影響」		
13:45~14:25	【サンプリング】校内での地下水と鉄試料サンプリング		
14:25~14:55	【クッキータイム】 講義・実験等への質疑応答(同棟 1 階の会議室)		
15:00~15:40	【実験】鉄の酸化還元反応実験、顕微鏡観察		
16:00~16:30	【まとめ】鉄に関するまとめ&質疑応答		
16:30~16:45	【アンケート回答】		
16:45~17:00	【修了&「未来博士号」授与式】		
17:00	解散		

《お問い合わせ・お申し込み先》

所属・氏名：	広島大学 大学院生物圏科学研究科／生物生産学部・厚井 晶子
住 所：	739-8528 広島県東広島市鏡山一丁目 4 番 4 号
TEL 番号：	090-8248-3994
FAX 番号：	082-424-6480
E - m a i l：	himiko@hiroshima-u.ac.jp
申込締切日：	平成23年 9月 5日(月)

《プログラムのテーマと関係する科研費》

研究代表者	研究期間	研究種目	課題番号	研究課題名
厚井 晶子	H22 年	奨励研究	22916013	赤泥で玉鋼を造る



★この科研費について、さらに詳しく知りたい方は、下記をクリック！

<http://kaken.nii.ac.jp/>

※国立情報学研究所の科研費データベースへリンクします。